



## NPO PTPL “ともいき” 便り No.122

平成 29 年（2017 年）5 月 5 日発行

### ■立夏（りっか） 5 月 5 日から 5 月 20 日までの節気

今年のゴールデンウィーク、みなさま、どのようにお過ごしですか。

5 日、こどもの日が、「立夏」の節気のはじまりです。20 日までの約 2 週間です。木々の葉がさまざまな緑色を風におどらせています。まさに、さわやかな新緑の季節。陽射しも強くなってきて夏の兆しを感じるころとなりました。

先日、泥つきたけのこをいただきました。土のいいにおいがしました。まさに旬の食材到着ということで、さっそく煮ました。さらにフライにして、お味噌汁の具にして、たけのこご飯にしました。でもまだ残っている……。春巻き  
の具にしたり、野菜炒めにしたり。ここ数日、たけのこ尽くしです。旬の食材を食べるとなんだか元気になるような気がします。

5 月 14 日が、「母の日」です。母親の苦勞をいたわり、母の恩に感謝する日です。母の日のはじまりについてすこしお話ししましょう。1907 年(明治 40 年)5 月 9 日の日曜日、アメリカのウェストバージニア州の教会で、ミス・ジャービスという女性の追悼式が行われました。ミス・ジャービスは教会の日曜学校の先生をしていて、カーネーションが大好きでした。そこで娘の、アンナさんは、追悼式で参列者の一人ひとりに、「お母さまに感謝してください」と言いながら、白いカーネーションを一本一本配りました。さらに「お母さんが生きているうちに感謝をつたえましょう。母の日をつくりましょう」と世界中の議員や大臣に手紙を出し続けました。そしてしだいに賛同者が増え、追悼式が行われてから 7 年後の 1914 年に母の日が制定されました。

双子の息子は、毎年カーネーションをわたしにくれます。幼稚園生のころにお小遣いで買ってくれた 1 本のカーネーションと、今社会人になって買ってくるカーネーション。わたしにとってはどちらも同じくらい嬉しいです。ちなみに赤いカーネーションの花言葉は「母への愛」。白いカーネーションは「尊敬」

だそうです。

立夏のころの花と鳥といえば、藤とカッコウでしょうか。藤の花は、桜のあと新緑の中で北上する花前線の代表選手。二季草（ふたきくさ）とも呼ばれています。二つの季節、春と夏を結んで咲く花という意味だそうです。すてきな名前ですね。昨年、足利フラワーパークに藤を見に行きました。樹齢150年、600畳もの藤棚をもつ大藤のすばらしかったこと。夜行ったのでライトアップされていてなんともいえない幻想的な景色でした。今年も5月21日まで大藤祭りが開催されています。ライトアップは5月14日までだそうです。

鳥は、春告鳥がウグイスならば、初夏を告げるのはカッコウです。東北地方では「カッコウは百五に来る」と言います。立春から数えて百五日、5月18日か19日頃です。カッコウの声、聞いてみたいです。

5月11日は満月です。作家仲間と編集者さんたちと久しぶりに「月見の会」をします。高層のレストランで満月をみながらおしゃべりをするだけのことなのですが、これがなかなか心地よい集まりなんです。みなさんも、11日は初夏の満月を楽しんでみてはいかがでしょうか。

5月に入り、しだいに暑くなっていきます。くれぐれもお身体、ご自愛くださいますように。

すとうあさえ (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 会員)

## ■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和。 雑感彼是

新緑、百花繚乱、春たけなわ、そして季節は立夏へ。

落葉樹は若葉に覆われ、常緑樹も若々しい新芽を出し、古い葉を落とし始めました。こんなにも緑の色が豊富にあるんですね。

新緑と花、そして太陽の光、春風、小鳥のさえずり、飛び交う蝶・・・・。

何か、安心感が漂います。自然がわれわれ人間に「大丈夫。安心、安心。」といっているようです。

近所を散歩していると、ハナミズキとプラタナスの街路樹が目につきます。

ハナミズキは紅白の花を咲かせ、プラタナスは新芽が出始めています。

プラタナスは、おそらく日本では、というより世界で最も広く、多く使われている街路樹ではないでしょうか。

自宅近くには「自然教育園があり、せせらぎに水の流れる音を聞いた時、水道の蛇口の音しか聴いていない毎日、自然の水の流れ、そしてその音の素晴らしさに驚嘆しました。

町に川を取り戻したいものですね。春夏秋冬で、流れる水の表情も変化し、流れる音も変化することでしょう。

木々がそろって芽吹く時は、四季のうちでも最も生気に満ち、人みな生きている幸せを、生きることのありがたさを実感する時でしょう。

「春は極まり、極まれば夏が萌す。」5月5日は立夏です。あちらこちらで夏の先触れが感じられることでしょう。

## ジャパネスク



勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■事務局だより

●前号でも事務所移転のご案内をしましたが、アクセスは JR 五反田駅徒歩 5 分、都営浅草線五反田駅徒歩 6 分と、利便性はよく、駅近くの割には静かな場所です。事務所から歩いて 1 分のところに目黒川のテラスがあり、目黒川散策も楽しめます。ぜひ、お近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。

●是非、NPO PTPL が企画制作運営するサイト・FB をご覧ください。

「NPO PTPL 公式ホームページ」：<http://www.plantatree.gr.jp/>

「ジャパネスク」：<http://www.japanesque.tokyo/>

「ともいき暦」：<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2016/>

「ともいき ぐらし」：<https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと山」：<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

●●会員募集のご案内

NPO 活動を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAX にてお尋ねください。

●NPO PTPL は「ジャパネスク運動」推進中です。

ぜひ、「ジャパネスク」サイトのメニューのひとつの「ジャパネスク語り」  
(<http://www.japanesque.tokyo/katari.html>) をお読みください。

NPO PLANT A TREE PALNT LOVE 事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-11 東都ビル 201 号

電話：03-6432-5911 FAX：03-6432-5912

Email：info@ptpl.or.jp